福岡市 Well-being＆SDGs 登録制度：マスター

事業者名	株式会社ミカサ
代表者名	倉重　一男
所在地	福岡市博多区博多駅東 1-16-14
市内拠点所在地	（所在地が市外の場合のみ記載） –
業種	サービス業
電話番号	092-431-3829
ホームページ	https://mikasakk.co.jp/

Well-being 向上に向けた取組み	有給休暇の積極的取得の推進や子育て支援、女性活躍推進、さらに時差出勤や在宅勤務を取り入れるとともにノー残業デーを設定し、誰もが働きやすい職場環境の実現に力を入れています。		
アンケート実施	○	**アンケートの社内共有**	○

■SDGs達成に向けた取組みチェックシート　　事業者名：株式会社ミカサ

カテゴリ	チェック項目	3側面該当 環境	社会	経済	具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	**【ダイバーシティ経営の促進】** ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。		○	○	・国籍・人種・障がいの有無に関係なく、幅広い人材を積極的に採用している。多様な社員が活躍できる職場環境づくりを促進している。 ・業務中、やさしい日本語の使用、円滑なコミュニケーションを図るための取組みを実施している。					○			○		○							
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。		○	○	・時差出勤やリモートワーク、オンライン会議の活用推進などを実施している。 ・デジタル化で業務を推進し、オフィス・在宅問わず高いパフォーマンスを発揮できる職場環境の整備を推進している。					○			○		○							
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。		○	○	・ハラスメントに対する相談窓口を設置している。 ・ハラスメントの防止について研修を実施している。 ・定期的にハラスメントについての情報を、社内広報で周知している。					○			○		○						○	
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。		○	○	・長時間労働の是正のため、労務時間管理・社内研修、広報等の取組みを行っている。 ・育児・介護等と仕事の両立に対する支援を行っている。			○		○			○									
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。		○	○	・新入社員・正社員・管理職等に対して、各種の育成システムを積極的に構築している。 ・2019年度から、CSR研修のプログラムを作成し、新入社員・新任管理職を対象にした研修会を行っている。 ・2020年度から、社内SDGs勉強会を実施している。				○	○			○	○								
環境	**【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】** ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・古紙、金属缶、プラスチック、電池等について、分別回収ボックス等により、ごみの分別を徹底している。 ・「BOOKBOOK本市」という本のリユースイベントの出展。 ・寄付できるもの(使用済み切手、ハガキ等)をNPO団体へ寄付を行っている。			○			○					○	○		○				
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○		○	・クール／ウォームビズによる冷暖房の使用抑制など、エネルギーの効率的な利用を行っている。 ・他社と構成する共同企業体で、下水汚泥処理の過程で発生する消化ガス(バイオガス)を有効利用し、民間の資金とノウハウを活用した下水処理場での発電事業に協力している。							○					○	○					
環境	**【生物多様性、天然資源への配慮】** ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○		○	海岸の清掃活動等へ積極的に支援・参加している。						○						○	○	○	○		
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			・従業員への節水の呼びかけを行っている。						○											
製品・サービス	**【製品・サービスの安全性】** ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。		○	○	・管理施設で、提供するサービスの質を確保するため、アンケートの実施・ヒアリングシートなどにより顧客の意見を聞いている。			○									○					
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	・事業活動の「高度な技術力」「地域とのつながり」「専門性のある多様な人材」などの強みから、地域活動、スポーツ支援、イベント開催など、さまざまなCSR活動を展開している。 ・管理施設で、子ども、高齢者、障がい者、外国人など、誰もが分かりやすいユニバーサルデザインを導入している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公正な事業慣行・組織体制	**【個人情報保護】** ・個人情報を適切に管理している。		○		・個人情報などの保護に関する方針を策定している。 ・社内研修を行い、情報管理のルールを周知徹底している。 ・情報システムへのセキュリティ対策を施している。																○	
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。		○		・法令遵守の重要性を社内広報と社内研修で従業員に定期的に発信している。 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組み・ルールについての説明を行っている。																○	
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。			○	・経営者が理念を持ち、適時、経営理念・経営目標を社員に説明し、共有している。								○	○								○
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生のおける事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・経営企画部門を立ち上げ、継続計画(BCP)を毎年共有している。 ・緊急時の連絡体制を作成し、活用できる環境を整備している。 ・管理職候補に対して、指導・育成に関する研修を取り組んでいる。									○		○		○			○	